

世界最高効率の廃熱発電システムを開発 オフグリッド化でBCP対策にも有効

◆熱・水・空気を扱う技術で廃熱を電気に変換

当社は、1966年創業の管工事業として、建築設備や上水道インフラ整備事業を行い、地域密着型の技術サービスを提供しています。

このたび、生産工程で排出される廃熱を利用した発電システム「独立型ORC発電システム（5kW級）」を開発しました。NEDOの助成事業により、有機ランキンサイクル（ORC）発電システムに、最大約10kWh超のリチウムイオン電池を搭載。世界初の蓄電池搭載型で、2025年度の販売に向けて準備中です。

◆GX（グリーントランスフォーメーション）時代への対応

いま、世界中で脱炭素社会の実現に向けて動き出しています。「独立型ORC発電システム（5kW級）」は、蓄電池搭載型のため、オフグリッド運転が可能な発電システムです。小規模分散の未利用熱を活用してBCP対策を行いながら、省エネを達成できる新しい装置として注目されています。

お問い合わせ

(株)馬渕工業所=仙台市太白区郡山4-10-2
☎ 022-247-0181 FAX 022-249-7253
<https://mabuchi-engineering.com/>



実証実験中の廃熱発電システムと蓄電池ユニット

産業系廃熱をエネルギーに変換
「独立型 ORC 発電システム（5kW 級）」詳細

